

令和元年度 藤島地域主要事業

藤島地域まちづくり未来事業【予算額 60,987 千円】

合併の理念である「多様性の発揮」を実現するために、地域振興計画に基づき全市域で地域の特性を生かしたまちづくりが進められてきた。今年度より地域まちづくり未来事業が本格的にスタートするのを機に、新・地域振興計画を策定し、「農業振興」、「ふじのまちづくり」、「くらし」に関わる3つの基本方針を設定するとともに、地域の未来に活力を与え、明るい希望が持てる地域社会を実現しようとする、まちづくり未来事業による具体的な取り組みを展開する。

○基本方針1 「豊かな田園文化の継承と水田農業革命の実現」

【予算額：19,823 千円】

- ①藤島発！！鶴岡の米プロジェクト >2 事業
- ②藤島発！！園芸作物拡大プロジェクト >2 事業
- ③食農教育等を通じたふるさと意識の醸成 >1 事業
- ④庄内農業高等学校・首都圏大学との地域連携の推進 >2 事業

○基本方針2 「歴史と文化、交流が彩るふじのまちづくりの推進」

【予算額：39,483 千円】

- ①藤島歴史公園「Hisu 花」を活用した藤島地域の魅力発信 >5 事業
- ②住民協働による藤棚等の適正な維持管理の推進 >3 事業
- ③伝統芸能の育成と地域コミュニティづくり >1 事業
- ④ふじの花による観光振興の促進 >1 事業

○基本方針3 「くらしやすい“藤島”を実感できる生活基盤の再構築」

【予算額：1,681 千円】

- ①自立分散型インフラ整備の推進 >2 事業
- ②健康でいきいきと暮らせるしくみづくり >1 事業

(総務企画課)

1 藤島歴史公園関連事業（まちづくり未来事業枠）

- ・ふじの花のライトアップとイルミネーション等による魅力発信事業

【予算額 1,199 千円】

- ・藤島歴史公園「Hisu 花」から始まる地域づくり事業 【予算額 781 千円】
- ・東田川文化記念館リノベーション事業 【予算額 21,200 千円】
- ・ふじ管理エキスパート養成支援事業 【予算額 500 千円】

平成27年7月に開園した「藤島歴史公園 Hisu 花」を藤島地域のシンボ

ルとして、テーマ性のある重要な地域資源と捉え、公園発の地域づくりを市民協働で進め、賑わい創出を図り、交流拠点化を促進する。

「見ごたえのあるふじ」の育成に向け、藤棚管理ボランティア団体等の協力を得ながら地域協働の地域に根差した公園づくりを推進し、ふじの花まつり期間中のライトアップや、ふじのオフシーズン時（秋から冬場）のイルミネーション等の設置などにより、年間を通した公園の魅力アップを促進する。

また、隣接する東田川文化記念館を含めた歴史公園一帯を藤島地域の魅力の発信拠点、住民主体による活動拠点として活用を図ることにより、地域住民が誇りと愛着をもって暮らしていける地域づくりと、活力あるまちづくりを推進する。

2 長沼・八栄島地区地域公共交通導入事業（まちづくり未来事業枠）

【予算額：1,071 千円】

公共交通空白地域となっている長沼・八栄島地区の地域公共交通システムの導入を図るための調査を実施する。

3 長沼地区地域活動センター移転改修事業【予算額：207,960 千円】

長沼地区地域活動センターを平成 30 年 3 月に廃校となった旧長沼小学校に移転するための改修工事を行う。

4 住民自治組織総合交付金 【予算額：18,604 千円（防犯灯除く）】

市から自治組織へ交付している複数の補助金等をまとめて交付することで、自治組織にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として交付する。

5 防犯灯事業補助金

- ・自治組織等が負担する防犯灯の新設及び更新に対する補助金。

【予算額：650 千円（全市）】

- ・自治組織等が負担する防犯灯の維持管理に必要な経費に対する補助金。（総合交付金として交付）

【予算額：1,066 千円（藤島地域）】

6 鶴岡市藤島地域総合防災訓練（9月1日）

鶴岡市地域防災計画に基づき、大規模な災害発生を想定した訓練を鶴岡市消防団藤島方面隊が分団別に計画し、藤島地域内 5 箇所を会場に防災訓練を実施する。また、あわせて地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的に長沼地区にて各町内会及び自治振興会と共に情報伝達訓練及び避難所開設訓練を実施する。

(市民福祉課)

7 高齢者長寿祝賀事業

平成 31 年度から敬老事業補助金は住民自治組織総合交付金に統合されたため、敬老会の開催に際して実行組織が混乱なく実施できるよう支援する。合わせて、米寿・数え百歳の方に賀詞を贈呈し、長寿をお祝いする。

8 市立保育園管理運営事業

藤島地域の保育園は、指定管理者制度による運営に移行し、平成 28 年度から藤島こりす保育園が、平成 30 年度から藤島くりくり保育園が指定管理者である「社会福祉法人ふじの里」による運営となった。円滑な運営の支援に取り組む。

9 藤島斎場管理運営

【予算額 6,789 千円】

平成 30 年度は 197 体の利用実績があり、藤島地域のみならず鶴岡斎場と共に鶴岡市の斎場業務を担っている。築 30 年を超える施設・設備ではあるが適切な維持修繕を行いながら管理していく。

10 介護予防事業の推進

身近な地域での介護予防の取り組みとして、高齢者が気軽に集まり交流・体操などができる「通いの場」づくりを地域包括支援センターふじしまや長寿介護課と連携して、「いきいき百歳体操」などを取り入れた働きかけを行う。

高齢者自身が活動的になり、健康で生きがいのある生活を実現するとともに可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域づくりを推進する。

11 藤島ふれあいセンター活性化事業(まちづくり未来事業枠)

【予算額 530 千円】

近隣の買い物弱者対策と地域の活性化、施設の有効活用を両立させる新たな施策の構築を目指し、調査研究及び検討を行う。

(産業建設課)

12 人と環境にやさしい農業推進事業(まちづくり未来事業枠)

【予算額：2,412 千円】

藤島地域がこれまでも継続してきた、有機農業をはじめとする持続可能な「人と環境にやさしい農業」の推進を強化するとともに、農業者同士が技術

や情報を交換できる組織として「藤島農産物元気食楽部」を設立し、稲作と園芸の複合経営を確立しながら、地域農産物のブランド化を推進する。

また、先進技術の習得や良質な農産物生産を目指すため、実証展示圃を設け、公開することで全体のレベルアップを図る。

加えて、鶴岡市が認証する有機農産物、及び独自に認証する鶴岡Ⅰ型・Ⅱ型特別栽培米の首都圏消費者や給食関係者等との交流を継続し、人と環境にやさしい農業への理解者を増やすとともに、安全・安心な農作物の販路拡大を図る。

このほか、藤島地域内の小学生を対象に、田んぼの生き物調査と栽培農家による出前授業を継続実施し、地域の未来を担う子供達に対して、農業や農地が果たす役割や重要性についての理解醸成を図る。

13 首都圏大学・藤島地域農村農業マッチング事業 [予算額：420 千円]

昨年度、新設された大東文化大学社会学部、及び11年間に渡り調査交流を行ってきた東洋大学社会学部OBの地域事業への参画や調査交流を支援するとともに、来訪した学生やOBによるSNS等を活用した地域の魅力や情報の発信強化を図り、地域農業や農村の活性化につなげる。

14 庄内農業高等学校地域連携事業（まちづくり未来事業枠）

[予算額：800 千円]

本市農業の人材輩出機関である県立庄内農業高等学校では、平成29年度の県立高校再編整備計画に基づく学科再編に伴い、食料生産科と食品科学科が新設されたことから、地域連携事業を展開し教育機関としての同校の更なる発展と魅力ある学校づくりの取組みを地域と連携して推進している。

引き続き、ユネスコ食文化創造都市鶴岡の魅力体験事業、農業の成長産業・6次産業化支援事業、農・福連携地域交流農園整備支援事業、農業コンテスト出品等PR支援事業に取り組むことにより、地域の特性を活かした農業振興と地域づくり、地域活性化と同校卒業者の地元定着の促進を図る。

15 まつり振興事業（伝統芸能祭開催事業含む） [予算額：4,565 千円]

地域の主要な観光事業である「ふじの花まつり」「ふじしま夏まつり」「ふじしま秋まつり」を開催する。

5月中旬開催の「ふじの花まつり」は地域外からの来客割合が多いイベントとなっており、昨年からより地域の魅力を発信するため、盆栽展会場である藤島体育館と藤島歴史公園 Hisu 花の2会場でイベントを開催している。今年、藤島歴史公園でのライトアップとイルミネーションを点灯し「夜藤」も楽しめる内容としている。藤島地域の花である「ふじ」をより多くの方々にPRしイメージアップを図る。

8月開催の「ふじしま夏まつり」は、鶴岡伝統芸能祭、ふじしま焼肉フェスティバルをメインとするまつりで、特に鶴岡伝統芸能祭は市内全域から伝統芸能団体が集まる貴重な場となっている。来客者と出演団体、出演団体間の交流機会ともなっており、相互に伝統芸能継承意識の高揚につながっている。市内全域の伝統芸能を一度に鑑賞できる唯一のイベントであり、鶴岡地域外からの伝統芸能団体も招致し、集客力アップを図る。

10月最終日曜日開催の「ふじしま秋まつり」は、「つや姫の里の収穫祭」をテーマとして実施されている。有機農産物や機能性野菜「すいおう」をはじめとして、地域の農産物・加工品を販売し、新しいメニューの試食やイベントを行う事で「食と農による地域づくり」を広くアピールしていく。

16 道路建設事業

◇ 道路新設改良事業（本所土木課）

- ・上町中央線（上町派出所前）L=50m C=8,300 千円
交通安全のため、歩道の整備を行う道路改良を行います。
- ・藤島川尻線（県道藤島羽黒線～下中野目）L= 300m C=9,000 千円
アスファルト舗装の傷みに対処するため、オーバーレイします。

◇ 道路公共事業（本所土木課）

- ・長沼地区冠水対策事業（長沼）補償及び本工事 L=130m C=46,199 千円
長沼集落内の冠水被害を防ぐ排水対策工事を行います。

◇ 道路維持事業（藤島庁舎）

- ・新屋敷駅前1号橋高欄交換（新屋敷）片側 C=700 千円
老朽化した高欄の交換をします。
- ・上町中央線消雪コンクリート除去（上町） L=100m C=1,000 千円
通行や除雪の支障になっている、消雪装置コンクリートを除去します。

17 その他建設事業

◇ 公園事業（藤島庁舎）

- ・オープンカフェ用デッキ整備事業（まちづくり未来事業枠）C=7,500 千円
歴史公園での飲食・休養利用のため、カフェ用のデッキ、雨除シェード、コンロ洗い場などを整備します。
- ・子供向け設備等設置事業（まちづくり未来事業枠）C=3,200 千円
交流事業に訪れる子供連れに配慮する遊具や、連絡通路を整備します。
- ・藤島歴史公園暗渠排水管設置工事 C=3,100 千円
藤島歴史公園内の樹木育成のため、暗渠排水管等を設置します。